

「コーチング学における 質的研究の可能性と手続き」

コーチング学には、コーチの指導力や選手の競技力の向上に貢献できる知の発信が求められています。しかし、スポーツ科学で広く用いられている自然科学のパラダイムは、実践現場の豊かなアクチュアリティを厳密性と引きかえに断片化してしまうため、実践に生きる知を十分に生み出せていません。

本学術講演会では、熟達したコーチや選手が獲得した実践知をリアリティ豊かに提示することが他のコーチや選手の学びに役立つこと、そのために質的研究が大きな可能性を持っていることを説明していただきます。

開催日時

平成27年 **6月3日(水)**
17:00 ~ 18:30

開催場所

豊田キャンパス 14号館2階 大会議室

會田 宏 氏

筑波大学体育系教授

博士（コーチング学）

日本ハンドボール学会理事長

